

令和2年度

第1回 区民参画組織 麻布を語る会 麻布地区政策分科会

議 事 要 旨

開催日時	令和2年8月31日(月) 18:30~19:30
開催場所	Microsoft Teams 会議 / 麻布区民協働スペース スペース1・2 (併用開催)
参加者 (敬称略)	【分科会メンバー：13名】 大竹、小畑、鍵谷、加生、片岡、北野、金原、佐藤、田中、堂園、唯是、 吉野、吉松、 【事務局：3名】 瀧澤(協働推進課長)、板橋(地区政策担当係長)、遠藤(協働推進係)
概 要	1 開会 2 今年度の分科会運営について 3 次期麻布地区版計画書策定に向けた検討状況について 4 総括 5 事務連絡
配付資料	資料1 港区基本計画・麻布地区版計画書策定に向けたスケジュール 資料2 港区基本計画・麻布地区版計画書策定に向けた検討状況 参考資料 アフターコロナ・ウィズコロナにおける地域事業について
座長	<p style="text-align: center;">【会議経過】</p> <p><b>1 開会</b> ただいまから、令和2年度第1回麻布地区政策分科会を開催します。記録のため、録音と撮影をしていますのでご承知おきください。 今回も、プレ分科会と同様オンラインと区民協働スペースとの併用で開催します。今回は、20時終了予定でご案内していましたが、19時30分で分科会の議事は終了し、その後はフリーで皆さんと意見交換をしたいと思います。 それでは、事務局から配布資料の確認をお願いします。  (事務局挨拶・配布資料の確認)</p>
座長	<p><b>2 今年度の分科会運営について</b> 今年度の分科会運営について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	(資料説明)
座長	<p><b>3 次期麻布地区版計画書策定に向けた検討状況について</b> 続きまして、次期麻布地区版計画書策定に向けた検討状況について、事務局から説明をお願いします。  (資料説明)</p>
座長	<p>・9つの地域事業に対する提言及び座長・副座長総括での具体的な提案4つについて、麻布地区版計画書策定に向けた検討状況を説明。 ありがとうございました。ご意見、ご質問がある方は挙手をお願いします。</p>

A委員	六本木安全安心プロジェクトに関連して、港区喫煙場所マップの配布場所の拡大、周知方法の拡充等については、以前から検討されていると思いますが、なかなか実行されていないと感じます。
座長	できるところから進めていくようお願いいたします。他にご質問はありますか。
B委員	六本木安全安心プロジェクトの東京メトロ六本木駅への憲章のシンボルマークの掲出や、ちいばすの車体へのラッピング等は、予算的に難しいということでしたが、その課題は解決できたのでしょうか。
事務局	予算的な面は調整しつつ、掲出ができるよう検討しております。
A委員	地方交流事業に関連して、国宝「縄文の女神」については、地域情報紙「ザ・AZABU」No.51の3ページで特集記事を組んでおり、今後英語版も出ますので、このページをコピーやプリントアウトして展示すれば、もっと分かりやすいものになると思います。また、麻布の魅力探訪事業については「あぎぶカルタ」を正式な名称で表記するよう事務局にお願いしたいです。また、子ども向けカルタを新たに作成するのではなく、あぎぶカルタを使って麻布の歴史や地理等、麻布の魅力を知ってもらいたいと思っています。表現もそれほど難しくないので子どもでも十分理解できると思います。
座長	それぞれの事業の中で取り組んでいただければと思います。
C委員	各事業で、参加者の拡大をめざして様々な対応を図るということかと思いますが、ただ単に拡大を図りますというのではなく、広報・周知活動をもっと掘り下げて、「どのような周知をしながら参加者の拡大を図ります」といった具体的な記載に変えていただくよう検討をお願いします。
座長	きょう配られたのは、我々への報告資料ですので、この分科会の中で共通認識が図られれば問題ないかと思いますが、今後はよりわかりやすくしていただきますよう、よろしくをお願いします。
A委員	区はよい取組をたくさんしているのに区民には知られていないことが多くあります。広報の充実ももちろんですが、既にあるものを利用する点から、区の掲示板をもっと活用して欲しいと思います。
D委員	地域サロン～ちょこっと立ち寄りカフェ～について、「オンラインでの開催も含め、参加者が会場に足を運ばなくても参加できる取組を検討します。」とありますが、高齢者を対象とした事業でパソコン等を活用したオンラインでの開催はハードルが高いかと思いますが、どのようなことを考えていますか。
座長	何か具体的なイメージはありますか。
事務局	コロナ禍で、従来の集合型での開催は難しいと認識しております。リアルタイムの通信ではなくて、事前に録画したものをDVD等の媒体で提供することも考えています。
D委員	わかりました。ありがとうございます。
E委員	六本木交差点周辺での指導を強化することについてですが、コロナの影響で、現在もボランティアでのパトロール活動は中断していて、復帰の目途が立っていない中では、港区生活安全パトロール隊の活動に頼らざるを得ない状況です。今後も区が積極的に関わりを持って運営して欲しいと思います。
事務局	パトロールの状況については報告を受けているとともに、まちの現況について意見交換もしております。
E委員	わかりました。関連して、もう一点。六本木地区、外苑東通りの環境整備については町会・自治会、商店会等が関わりを持って進めていますが、必ずしも良い関係性が保たれていないように思います。それぞれの団体に補助金等が

事務局	<p>出ているかと思いますが、どうなっているのか教えてください。</p> <p>町会・自治会については会員数に応じて補助金を出していて、用途については報告することになっています。</p>
C委員	<p>区民参画組織の改編については全庁的な調整等が必要と記載されていますが、これは前向きに検討するという事なのではないでしょうか。それとも、まだ未知数ということでしょうか。</p>
事務局	<p>区民参画組織は各支所がそれぞれ要綱に基づいて設置しています。改編にあたっては要綱の改正も必要となり、各支所の設置要綱にも影響が生じるため、各支所と企画課と調整しながら進めていく必要があります。</p>
座長	<p>今の回答でよろしいでしょうか。</p>
C委員	<p>前向きに取り組むということで理解しました。</p>
座長	<p>他にご質問がなければ、次の次第に移りたいと思います。</p>
<p><b>4 総括</b></p>	
座長	<p>本日の総括を副座長からお願いします。</p>
副座長	<p>皆さん、本日もありがとうございます。コロナ禍で、できることとできないことがある中、今後、どのような形で地域事業等を継続していくのか、支所のお考えを伺いました。私としては、昨年度、皆さんとたくさんの議論を重ね、まとめた提言に対して、少しでも進めていくという方向性でご報告いただけたことが嬉しく思いますし、とても感謝しています。諦めることは簡単ですが、このような状況下でも、どうしたらできるのか、できないことが多い中で何かできることはないかと探していくということは、とても大事なことだと思います。今後も、皆さんと色々なアイデアを出し合いながら、皆さんと良いまちづくりができればと思っています。引き続きよろしくお願いします。</p>
座長	<p>ありがとうございます。最後にひとつ、皆さんへご報告があります。昨年度、私たちがまとめた提言書を、早稲田大学のマニフェスト研究所が主催するマニフェスト大賞にエントリーしました。本日が提出期限でしたので、私と副座長の判断で、既に応募書類を提出しています。私たちの提言書がどのように評価されるか分かりませんが、皆さんの汗と涙の結晶が、客観的にどのように評価されるのか楽しみにしていただければと思います。10月に審査結果が出ますので、次回、第2回分科会で結果を報告したいと思っています。</p> <p>それでは、事務局から連絡事項等をお願いします。</p>
<p><b>5 その他</b></p>	
事務局	<p>①次回（第2回分科会）の予定 11月9日（月）午後6時30分から 詳細は、書面又はメールで後日連絡。</p> <p>②メールアドレスの取扱いについて、再度注意喚起</p>
座長	<p>これを持ちまして第2回分科会を終了します。</p> <p>残りの30分弱の時間は、皆さんの意見交換の時間としたいと思います。この後のセッションについては、副座長に進行をお願いしています。時間のある方は残っていただければと思います。本日はありがとうございます。</p>
<p>以上</p>	